

○ 技術士の技術部門

1 機械 部門

選択科目	選択科目の内容
1 機械設計	設計工学、機械総合、機械要素、設計情報管理、CAD・CAE、PLM (Product Lifecycle Management) その他の機械設計に関する事項
2 材料強度・信頼性	材料力学、破壊力学、構造解析・設計、機械材料、表面工学・トライボロジー、安全性・信頼性工学その他の材料強度・信頼性に関する事項
3 機構ダイナミクス・制御	機械力学、制御工学、メカトロニクス、ロボット工学、交通・物流機械、建設機械、情報・精密機器、計測機器その他の機構ダイナミクス・制御に関する事項
4 熱・動力エネルギー機器	熱工学（熱力学、伝熱工学、燃焼工学）、熱交換器、空調機器、冷凍機器、内燃機関、外燃機関、ボイラ、太陽光発電、燃料電池その他の熱・動力エネルギー機器に関する事項
5 流体機器	流体工学、流体機械（ポンプ、ブロー、圧縮機等）、風力発電、水車、油空圧機器その他の流体機器に関する事項
6 加工・生産システム・産業機械	加工技術、生産システム、生産設備・産業用ロボット、産業機械、工場計画その他の加工・生産システム・産業機械に関する事項

2 船舶・海洋 部門

選択科目	選択科目の内容
1 船舶・海洋	船舶の機能、設計、構造、性能及び建造に関する事項 浮体式海洋構造物及び海洋機器に関する事項

3 航空・宇宙 部門

選択科目	選択科目の内容
1 航空宇宙システム	航空機、宇宙機（ロケット、人工衛星、宇宙ステーション等。以下同じ。）の空気力学、構造力学、制御工学、推進工学並びにこれらに関連する試験及び計測技術に関する事項（装備に関する事項を含む。） 航空機、宇宙機の信頼性、安全性に関する事項 航空機、宇宙機に関する航行援助施設（空港、管制、射場、追跡施設等）に関する事項

4 電気電子 部門

選択科目	選択科目の内容
1 電力・エネルギーシステム	発電設備、送電設備、配電設備、変電設備その他の発送配変電に関する事項 電気エネルギーの発生、輸送、消費に係るシステム計画、設備計画、施工計画、施工設備及び運営関連の設備・技術に関する事項
2 電気応用	電気機器、アクチュエーター、パワーエレクトロニクス、電動応用、電気鉄道、光源・照明及び静電気応用に関する事項 電気材料、電気応用に係る材料に関する事項
3 電子応用	高周波、超音波、光、電子ビームの応用機器、電子回路素子、電子デバイスとその応用機器、コンピュータ、その他の電子応用に係わるシステムに関する事項 計測・制御全般、遠隔制御、無線航法等のシステム及び電磁環境に関する事項 半導体材料、その他の電子応用及び通信線材料に関する事項
4 情報通信	有線、無線、光等を用いた情報通信（放送含む）の伝送基盤及び方式構成に関する事項 情報通信ネットワークの構成と制御（仮想化含む）、情報通信応用とセキュリティに関する事項 情報通信ネットワーク全般の計画、設計、構築、運用及び管理に関する事項
5 電気設備	建築電気設備、施設電気設備、工場電気設備その他の電気設備に係るシステム計画、設備計画、施工計画、施工設備及び運営に関する事項

5 化学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 無機化学及びセラミックス	水素、アンモニア等の無機化学製品、燃料電池、太陽電池、リチウムイオン電池を含めた電気化学関連製品、ナノマテリアル、半導体材料、機能性セラミックス、バイオセラミックス、構造用ファインセラミックス、セメント、ガラス、陶磁器、耐火物、研磨材、無機繊維等の製造の方法、設備及び適用技術に関する事項
2 有機化学及び燃料	有機重合中間体、界面活性剤、医薬、農薬、香粧品、色素、液晶、電導体等のファインケミカル製品、溶剤、塗料、糖鎖、繊維素、パルプ、紙、油脂、皮革、固体燃料、液体燃料、気体燃料、及び潤滑油その他の有機化学製品、その製造・加工の方法及び設備に関する事項（紡糸に関するものを除く。）、並びに化学物質監理、毒性学、分析化学に関する事項
3 高分子化学	合成樹脂、天然樹脂、ゴムその他の高分子製品の反応機構、特性、分析方法、製造工程及び成形加工の方法用途、リサイクルの項目に関する事項（紡糸に関するものを除く。）
4 化学プロセス	流動、伝熱、蒸留、吸収、抽出、晶析、膜分離、粉碎、ろ過、集じん、反応、燃焼その他の化学的処理、エネルギー変換に係る装置及びプロセスの計画、設計、解析及びその運営に関する事項

6 繊維 部門

選択科目	選択科目の内容
1 紡糸・加工系及び紡績・製布	衣料用、産業用（土木・車両・航空等）、医療用等の高性能、高機能、高感性繊維を含む紡糸の方法・設備及びその特性評価加工系・紡績、編織、不織布及び皮革の製造方法・設備及びその特性評価
2 繊維加工及び二次製品	繊維及び繊維製品の精練、漂白、染色、仕上げ加工及びその他の機能性加工に関する方法・設備及びその特性評価（これらに用いる加工処理剤を含む） アパレル・その他繊維二次製品の企画・設計、準備、縫製、成型、仕上げ、検査及び消費科学的評価の方法並びに設備繊維製品等の安全性評価、製造工程の省資源・省エネルギー化

7 金属 部門

選択科目	選択科目の内容
1 金属材料・生産システム	金属材料の製造方法、設備及び管理技術並びに構造材料・機能材料などの材料・製品設計、複合化、材料試験、分析、組織観察 その他の金属材料に関する事項
2 表面技術	めっき、溶射、CVD（化学気相析出法）、PVD（物理蒸着被覆法）、防錆せい、洗浄、非金属被覆、金属防食その他の金属の表面技術に関する事項
3 金属加工	鋳造、鍛造、塑性加工、溶接接合、熱処理、表面硬化、粉末焼結、微細加工その他の金属加工に関する事項

8 資源工学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 資源の開発及び生産	金属鉱物、石炭、石灰岩、砕石等の地下資源の探査、評価及び採掘に関する技術的事項並びに生産システムのマネジメント及び環境保全に関する事項 石油、天然ガス等の液体地下資源の探査、評価及び採取に関する技術的事項並びに生産システムのマネジメント及び環境保全に関する事項
2 資源循環及び環境浄化	資源処理及び廃棄物の再資源化のための物理選別及び湿式処理、廃棄物の適正処理に関する技術的事項及びマネジメントに関する事項 水環境、大気環境、土壌、地質環境の浄化に関する技術的事項及びマネジメントに関する事項

9 建設 部門

選択科目	選択科目の内容
1 土質及び基礎	土質調査並びに地盤、土構造、基礎及び山留めの計画、設計、施工及び維持管理に関する事項
2 鋼構造及びコンクリート	鋼構造、コンクリート構造及び複合構造の計画、設計、施工及び維持管理並びに鋼、コンクリートその他の建設材料に関する事項
3 都市及び地方計画	国土計画、都市計画（土地利用、都市交通施設、公園緑地及び市街地整備を含む。）、地域計画その他の都市及び地方計画に関する事項
4 河川、砂防及び海岸・海洋	治水・利水計画、治水・利水施設及び河川構造物の調査、設計、施工及び維持管理、河川情報、砂防その他の河川に関する事項 地すべり防止に関する事項 海岸保全計画、海岸施設・海岸及び海洋構造物の調査、設計、施工及び維持管理その他の海岸・海洋に関する事項 総合的な土砂管理に関する事項
5 港湾及び空港	港湾計画、港湾施設・港湾構造物の調査、設計、施工及び維持管理その他の港湾に関する事項 空港計画、空港施設・空港構造物の調査、設計、施工及び維持管理その他の空港に関する事項
6 電力土木	電源開発計画、電源開発施設、取放水及び水路構造物その他の電力土木に関する事項
7 鉄道	新幹線鉄道、普通鉄道、特殊鉄道等における計画、施設、構造物その他の鉄道に関する事項
8 トンネル	トンネル、トンネル施設及び地中構造物の計画、調査、設計、施工及び維持管理・更新、トンネル工法その他のトンネルに関する事項
9 施工計画、施工設備及び積算	施工計画、施工管理、維持管理・更新、施工設備・機械・建設ICTその他の施工に関する事項 積算及び建設マネジメントに関する事項
10 建設環境	建設事業における自然環境及び生活環境の保全及び創出並びに環境影響評価に関する事項

10 上下水道 部門

選択科目	選択科目の内容
1 上水道及び工業用水道	上水道計画、工業用水道計画、水源環境、取水・導水、浄水、送配水、給水、水質管理、アセットマネジメントその他の上水道及び工業用水道に関する事項
2 下水道	下水道計画、流域管理、下水収集・排除、下水処理、雨水管理、資源・エネルギー利用、アセットマネジメントその他の下水道に関する事項

11 衛生工学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 水質管理	水質の改善及び管理に関する試験、分析、測定、水処理その他の水質管理に関する事項
2 廃棄物・資源循環	廃棄物・資源循環に係る調査、計画、収集運搬、中間処理、最終処分、運営管理、環境リスク制御、環境影響評価その他廃棄物・資源循環に関する事項
3 建築物環境衛生管理	生活及び作業環境における冷房、暖房、換気、恒温、超高清浄その他の空気調和及び給排水衛生、照明、消火、音響その他の建築物環境衛生管理に関する事項

12 農業 部門

選択科目	選択科目の内容
1 畜産	家畜の改良繁殖、家畜バイオテクノロジー、家畜栄養、ペットの栄養、草地造成、飼料作物、家畜衛生、畜産環境整備、畜産加工、畜産経営その他の畜産に関する事項
2 農業・食品	作物の栽培及び品種改良、園芸、肥培管理、肥料の品質、農業生産工程管理、調製、農業経営並びに食品化学、発酵、食品製造、生物化学、食品安全、食品流通その他の農業・食品に関する事項
3 農業農村工学	かんがい排水施設、農地、農道、農地保全・防災施設及び農村環境施設に関する調査、計画、設計、施工、管理並びに農業農村整備に係る水利用、環境影響評価及び環境配慮に関する調査、計画、設計、実施その他の農業農村工学に関する事項
4 農村地域・資源計画	農村における土地利用計画、営農計画、経済評価及び地域活性化計画並びに土壌、水、生物等の資源の保全・修復計画、未利用資源の再生利用計画及び鳥獣害対策その他の農村地域・資源計画に関する事項
5 植物保護	病害虫防除、雑草防除、発生予察、診断、農薬その他の植物保護に関する事項

13 森林 部門

選択科目	選択科目の内容
1 林業・林産	森林計画及び森林管理、造林、林業生産その他の森林・林業に関する事項 木質材料・木質構造、林産化学、木質バイオマス、特用林産その他の林産に関する事項
2 森林土木	治山、林道及び森林保全に関する調査・計画・設計・実施その他の森林土木に関する事項
3 森林環境	森林地域及びその周辺の環境の保全及び創出並びに環境影響評価に関する事項

14 水産 部門

選択科目	選択科目の内容
1 水産資源及び水域環境	漁具、漁法、水産機器、漁船、漁港漁場利用、水棲生物の病理防疫及び遺伝子工学、資源管理その他の水産資源に関する事項 水産水域における水棲生物生息場の環境評価・保全・創出・修復及び利用その他の水産水域環境に関する事項
2 水産食品及び流通	冷凍、冷蔵、缶詰、乾燥、ねり製品、飼餌(じ)料、食品化学、機能性油脂、廃棄物処理その他の水産食品に関する事項 食品衛生管理、HACCP、鮮度保持、水産物流通システム、トレーサビリティその他の水産流通に関する事項
3 水産土木	漁港計画、漁港施設、沿岸漁場計画、漁場施設、漁場環境、増養殖関連施設、飼育施設その他の水産土木に関する事項

15 経営工学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 生産・物流マネジメント	生産計画及び管理、品質マネジメント、物流（包装、流通加工を含む）、サプライチェーンマネジメント、QCDES（品質、コスト、納期、環境、安全性）及び4M（人、物、設備、資金）、生産のための情報システム、生産の計画・管理及び改善に関する事項並びに数理・情報に関する事項
2 サービスマネジメント	サービス提供の計画及び管理（プロセス設計及びシステム設計を含む。）、品質マネジメント、プロジェクトマネジメント、サービスのための情報システム、QCDES（品質、コスト、納期、環境、安全性）及び4M（人、物、設備、資金）の計画・管理及び改善に関する事項並びに数理・情報に関する事項

16 情報工学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 コンピュータ工学	ディジタル論理、コンピュータのアーキテクチャ及び構成、回路設計、ディジタル信号処理、オペレーティングシステム、組込システム（設計、実装、評価、保守等）
2 ソフトウェア工学	要求工学、ソフトウェアのモデリング及び分析、ソフトウェアの設計、構築及び進化、テスト（理論、検証と確認、自動化等）、ソフトウェアプロセスと品質、ソフトウェアメトリクス、プロジェクトマネジメント
3 情報システム	システム理論、組織の課題及び解決、システムライフサイクル、情報システムの設計、情報システムの運営、データ管理及びデータベース、人とコンピュータのインタラクション、プログラムマネジメント
4 情報基盤	ネットワーク通信技術（伝送理論、暗号化等）、ネットワークとシステム管理、情報セキュリティ、システム統合技術、基盤の構築及びアーキテクチャ、Web システム及び関連技術

17 応用理学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 物理及び化学	力学、光学、電磁気学、熱物理学、原子・量子物理学、物理及び化学的計測、材料物性、レオロジ、化学分析、機器分析その他の物理及び化学の応用に関する事項
2 地球物理及び地球化学	気象、地震、火山、地球電磁気、陸水、雪氷、海洋、大気、測地、物理探査、地化学探査その他の地球物理及び地球化学の応用に関する事項
3 地質	土木地質（道路、鉄道、ダム、トンネル、地盤等）、資源地質（鉱物資源、燃料資源等）、斜面災害地質、環境地質（水理、水文、地下水等）、情報地質（リモートセンシング、GIS等）、地熱及び温泉並びに防災、応用鉱物、古生物、遺跡調査その他の地質の応用に関する事項 物理探査、地化学探査、試すいその他の探査の応用地質学的解釈に関する事項

18 生物工学 部門

選択科目	選択科目の内容
1 生物機能工学	遺伝子工学、オミクス解析、ゲノム工学、ゲノム創薬、細胞工学、食品機能工学、生殖工学、組織工学、タンパク質工学、糖鎖工学、バイオインフォマティクス、微生物・動植物細胞の探索技術、微生物・動植物細胞の育種技術、免疫工学その他の生物機能工学関連技術
2 生物プロセス工学	環境微生物利用技術、検査・診断技術、酵素工学、生体成分分析技術、生体成分分離・精製技術、生物材料工学、生物変換技術、代謝工学、ドラッグデリバリーシステム、ナノバイオテクノロジー、バイオセンサー、バイオプロセス設計・バリデーション、バイオポリマー・バイオプラスチック、バイオマス変換技術、バイオマテリアル、バイオリクター、バイオレメディエーション、発酵工学、微生物・動植物細胞培養技術その他の生物プロセス工学関連技術

19 環境 部門

選択科目	選択科目の内容
1 環境保全計画	環境の現状の解析及び将来変化の予測並びにこれらの評価、環境情報の収集、整理、分析及び表示その他の環境の保全及びその持続可能な利用に係る計画に関する事項（専ら一の技術部門に関するものを除く。）
2 環境測定	環境測定計画、環境測定分析、環境監視並びに測定値の解析及び評価に関する事項
3 自然環境保全	生態系、風景やこれらを構成する野生動植物、地形、水その他の自然の保護、再生・修復、生物多様性保全・外来種対策に関する事項 自然教育、自然に親しむ利用、そのための施設整備に関する事項 （専ら一の技術部門に関するものを除く。）
4 環境影響評価	事業の計画及び実施が環境に及ぼす影響の調査、予測及び評価並びに環境保全の措置の検討及び評価に関する事項（専ら一の技術部門に関するものを除く。）

20 原子力・放射線 部門

選択科目	選択科目の内容
1 原子炉システム・施設	原子炉物理、原子炉及び原子力発電プラントの設計、製造、建設、運転管理及び保守検査並びに品質保証、安全性の確保・向上、高経年化対策、過酷事故対策、原子力防災、核セキュリティ、原子炉の廃止措置（過酷事故後の措置を含む）、核融合炉その他の原子炉システム・施設に関する事項
2 核燃料サイクル及び放射性廃棄物の処理・処分	核燃料の濃縮及び加工、使用済燃料の再処理、輸送及び貯蔵、放射性廃棄物の処理及び処分、保障措置、核セキュリティ、核燃料サイクルシステムの安全性の確保・向上、過酷事故対策及び廃止措置並びに原子炉の過酷事故後の燃料・放射性廃棄物の処理及び処分その他の核燃料サイクル及び放射性廃棄物の処理・処分にに関する事項
3 放射線防護及び利用	放射線の物理、化学及び生物影響、計測に関する事項 遮蔽、線量評価、放射性物質の取扱い、放射線の健康障害防止及び被曝低減その他の放射線防護に関する事項 工業利用、農業利用、医療利用、加速器その他の放射線利用に関する事項

21 総合技術監理 部門

選択科目	選択科目の内容
下記（表）による	各部門ごとの選択科目の内容と同じ

（表）総合技術監理部門 選択科目

○機械-機械設計、○機械-材料強度・信頼性、○機械-機械ダイナミクス・制御、○機械-熱・剛力エネルギー機器、○機械-流体機器、○機械-加工・生産システム・産業機械
 ○船舶・海洋-船舶・海洋
 ○航空・宇宙-航空宇宙システム
 ○電気電子-電力・エネルギーシステム、○電気電子-電気応用、○電気電子-電子応用、○電気電子-情報通信、○電気電子-電気設備
 ○化学-無機化学及びセラミックス、○化学-有機化学及び燃料、○化学-高分子化学、○化学-化学プロセス
 ○繊維-紡糸・加工糸及び紡績・製布、○繊維-繊維加工及び二次製品
 ○金属-金属材料・生産システム、○金属-表面技術、○金属-金属加工
 ○資源工学-資源の開発及び生産、○資源工学-資源循環及び環境浄化
 ○建設-土質及び基礎、○建設-鋼構造及びコンクリート、○建設-都市及び都市計画、○建設-河川、砂防及び海岸・海洋、○建設-港湾及び空港、○建設-電力土木、○建設-道路、○建設-鉄道、○建設-トンネル、○建設-施工計画、施工設備及び積算、○建設-建設環境
 ○上下水道-上水道及び工業用水道、○上下水道-下水道
 ○衛生工学-水質管理、○衛生工学-廃棄物・資源循環、○衛生工学-建築物環境衛生管理
 ○農業-畜産、○農業-農業・食品、○農業-農業農村工学（農業土木）、○農業-農村地域・資源計画、○農業-植物保護
 ○森林-林業・林産、○森林-森林土木、○森林-森林環境
 ○水産-水産資源及び水域環境、○水産-水産食品及び流通、○水産-水産土木
 ○経営工学-生産・物流マネジメント、○経営工学-サービスマネジメント
 ○情報工学-コンピュータ工学、○情報工学-ソフトウェア工学、○情報工学-情報システム、○情報工学-情報基盤
 ○応用理学-物理及び化学、○応用理学-地球物理及び地球化学、○応用理学-地質
 ○生物工学-生物機能工学、○生物工学-生物プロセス工学
 ○環境-環境保全計画、○環境-環境測定、○環境-自然環境保全、○環境-環境影響評価
 ○原子力・放射線-原子炉システム・施設、○原子力・放射線-核燃料サイクル及び放射線廃棄物の処理・処分、○原子力・放射線-放射線防護及び利用

○ R C C Mの専門技術部門

専門技術部門	部門の内容
1 河川、砂防及び海岸・海洋	・治水計画、ダム、河川改修、河川構造物、河川砂防その他の河川に関する事項 ・地すべり防止に関する事項 ・海岸保全計画、海岸砂防、海岸堤防及び護岸その他の海岸・海洋に関する事項
2 港湾及び空港	・港湾計画、外郭施設、係留施設、臨港交通施設、荷さばき施設、水域、浚渫その他の港湾に関する事項 ・空港計画、滑走路、誘導路その他の空港に関する事項
3 電力土木	・電源開発計画、ダム、水路構造物（水路、沈砂池、水槽、水圧管路、門扉等）、送変電施設、取放水施設、冷却水施設、洞道その他の電力土木に関する事項
4 道路	・道路計画、道路構築、道路構造物、道路付帯設備その他の道路に関する事項
5 鉄道	・鉄道計画、線路、鉄道構造物、停車場、モノレール鉄道、鋼索鉄道その他の鉄道に関する事項
6 上水道及び工業用水道	・上水道計画、工業用水道計画、取水、導水、送配水、浄水、水処理、さく井その他の上水道及び工業用水道に関する事項
7 下水道	・下水道計画、下水渠、下水処理、廃水処理その他の下水道に関する事項
8 農業土木	・かんがい排水、圃場整備、農村整備、農用地開発、干拓、農地保全その他の農業土木に関する事項
9 森林土木	・治山、林道、森林環境保全その他の森林土木に関する事項
10 造園	・都市及び地方計画で造園部門に関する事項
11 都市計画及び地方計画	・都市構成、土地利用、都市交通施設、公園緑地、区画整理その他の都市及び地方計画に関する事項
12 地質	・土木地質（線路、ダム、トンネル、基礎地盤等）、鉱山地質、防災地質、水理地質、地熱及び温泉その他の応用地質に関する事項 ・物理探査、科学探査、試すいその他の探査技術に関する事項
13 土質及び基礎	・土質並びに土構造物及び基礎に関する事項
14 鋼構造及びコンクリート	・鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造、コンクリート構造、セメント製品その他の鋼構造及びコンクリートに関する事項
15 トンネル	・トンネル計画、換気、潜函工法、シールド工法、沈埋工法その他のトンネルに関する事項
16 施工計画、施工設備及び積算	・施工計画、施工管理、施工設備、施工機械その他の施工に関する事項 ・施工方法、仮設計画及び工程計画に基づいた積算及び工事原価管理に関する事項
17 建設環境	・建設事業における自然環境及び生活環境の保全及び創出並びに環境影響評価に関する事項
18 機械	・ポンプ、圧縮機、送風機その他の流動機械に関する事項 ・土工機械、コンクリート機械、舗装機械、作業船、削岩機、破碎機、コールカッタ、選炭機、クレーン、コンベヤ、エレベータ、フォークリフト、索道その他の建設、鉱山、荷役及び運搬機械に関する事項
19 水産土木	・漁場計画、漁港構造物、沿岸漁場計画、沿岸漁場構造物その他の水産土木に関する事項
20 電気電子	・道路、河川、下水道等の各事業における電気電子に関する調査、企画、立案、工事の設計、管理等に関する事項
21 廃棄物	・廃棄物処理計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価もしくは助言又は廃棄物処理施設に関する工事の設計・処理その他の廃棄物に関する事項
22 建設情報	・道路、河川、下水道等の各事業における情報システム・ネットワークシステムに関する調査、企画、立案、システム設計、管理などに関する事項

○ 技術管理者登録部門

建コン登録規程

登録部門	業務の内容
1 河川、砂防及び海岸・海洋	治水水利計画、砂防計画若しくは海岸保全計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は河川（ダムを含む。）、砂防（地すべり防止を含む。）若しくは海岸・海洋に関する工事の設計若しくは監理
2 港湾及び空港	港湾計画若しくは空港計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は港湾若しくは空港に関する工事の設計若しくは監理
3 電力土木	電源開発計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は発電用のダム、水路構造物等に関する工事の設計若しくは監理
4 道路	道路計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は道路に関する工事の設計若しくは監理
5 鉄道	鉄道計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は鉄道（鋼索鉄道を含む。）に関する工事の設計若しくは監理
6 上水道及び工業用水道	上水道計画若しくは工業用水道計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は上水道若しくは工業用水道に関する工事の設計若しくは監理
7 下水道	下水道計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は下水道に関する工事の設計若しくは監理
8 農業土木	かんがい排水、農地整備、農地保全等の計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理
9 森林土木	治山、林道、森林環境保全等の計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理
10 水産土木	漁港計画若しくは沿岸漁場計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は漁港若しくは沿岸漁場に関する工事の設計若しくは監理
11 廃棄物	廃棄物処理計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は廃棄物処理施設に関する工事の設計若しくは監理
12 造園	公園緑地計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又は公園緑地に関する工事の設計若しくは監理
13 都市計画及び地方計画	都市計画又は地方計画に関する調査、企画、立案、環境影響評価若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理
14 地質	事業別の部門に係る地質に関する調査、企画、立案若しくは助言
15 土質及び基礎	事業別の部門に係る土質に関する調査の企画、立案若しくは助言、事業別の部門に係る構造物の基礎若しくは土の構造物に関する企画、立案若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理
16 鋼構造及びコンクリート	事業別の部門に係る鋼構造、鉄筋コンクリート構造、コンクリート若しくはコンクリート構造に関する調査、企画、立案若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理
17 トンネル	事業別の部門に係るトンネル構造に関する調査、企画、立案若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理
18 施工計画、施工設備及び積算	事業別の部門の工事実施に関する調査、企画、立案若しくは助言、工事実施の監理又は工事実施のための調査、設計、積算若しくは建設マネジメント
19 建設環境	前記6から11を除く事業別の部門に係る自然環境及び生活環境の保全及び創出に関する調査、企画、立案若しくは助言並びに環境影響評価又は自然環境及び生活環境の保全及び創出に関する工事の設計若しくは監理
20 機械	事業別の部門の工事実施のための機械の調査若しくは設計又は事業別の部門に必要な機械の調査、設計若しくは監理
21 電気電子	事業別の部門に係る電気通信に関する調査、企画、立案若しくは助言又はこれらに関する工事の設計若しくは監理

○ 土木学会認定技術者資格の資格分野

①特別上級技術者、上級技術者（コースA）、1級技術者（コースA）

資格分野		資格要件と技術分野(例)	
①-1 鋼・コンクリート	資格要件	構造材料である鋼またはコンクリートのうち、いずれか一つの材料特性および設計・製作・施工・維持管理に関する総合的な知識と経験を有しているとともに、その他の分野に関する専門的な知識を有していること。	
	技術分野(例)	コンクリート構造、鋼構造、合成構造、複合構造、木構造、複合材料など	
①-2 地盤・基礎	資格要件	地盤調査、土質試験、基礎構造物、地下構造物、地盤改良等の計画、設計、施工に関する知識や経験を有しているとともに、計測やその結果の評価、地盤・岩盤・基礎に係わる構造物の維持管理等を行う能力を有していること。	
	技術分野(例)	地盤調査、土質試験、土構造物、基礎構造物、地下構造物、地盤改良、地下水、地盤防災、地盤環境など	
①-3 流域・都市	資格要件	流域・都市を連携して捉え、これらに関連する社会基盤施設の計画、整備、維持管理などを取り扱うことのできる能力を有しているとともに、都市・流域の開発や環境整備、ライフライン・エネルギー施設などの都市基盤施設の整備・維持管理、水環境の保全・整備、災害を含む流域・都市管理、河川・海岸整備事業等の知識を有していること。	
	技術分野(例)	地域計画、都市計画、ライフライン・エネルギー施設、河川、湖沼、海岸、港湾、海洋、環境保全、環境管理、防災など	
①-4 交通	資格要件	交通・運輸に係わる道路、鉄道、港湾、空港および駐車場・ターミナル等の施設を連携して捉え、ロジスティクスや情報通信システムなどの広汎な基礎知識を備えて、計画、整備、維持管理等を行うことのできる能力を有していること。	
	技術分野(例)	交通・運輸計画、ロジスティクス、情報通信システム、道路交通システム、道路、鉄道、港湾、空港など	
①-5 調査・計画	資格要件	土木事業を推進するにあたっての計画の立て方、その手法、その支えとなる調査・探索および評価、あるいは住民参加・情報公開などの計画技術を有しているとともに、社会経済分析評価、需要予測、景観計画、土木遺産調査、リモートセンシング、GIS 等に関する知識を有していること。	
	技術分野(例)	計画、調査、評価、景観、土木史、土木遺産調査など	
①-6 設計	資格要件	設計を構成する力学設計、耐久性設計、機能設計、デザインあるいはその性能照査に関して総合的な知識と経験を有するとともに、解析・CAD・実験等の設計支援技術に関して体系的な知識または経験を有すること。	
	技術分野(例)	土木施設・構造物の計画、設計、景観デザイン、CAD、解析技術、耐震、耐風など	
①-7 施工・マネジメント	資格要件	建設現場における施工に関する技術的判断や建設事業の運営に関する技術的判断を行うことのできる能力を有しているとともに、建設プロジェクトの工事計画、施工管理（品質管理、コスト管理、工程管理、安全管理、環境管理等）、リスクマネジメント、積算、入札・契約、CALS 等に関する知識を有していること。	
	技術分野(例)	施工技術、建設機械、工事管理、積算、入札・契約管理、技術評価、法令・基準など	

○ 土木学会認定技術者資格の資格分野

①特別上級技術者、上級技術者（コースA）、1級技術者（コースA）

資格分野	資格要件と技術分野(例)	
①-8 メンテナンス	資格要件	トンネル、ダム、橋梁等の土木構造物のメンテナンスならびにそれらの支援技術に関する知識や経験を有しているとともに、非破壊検査、モニタリング、健全度評価手法、補修技術、ライフサイクルコスト評価等に関する知識を有していること。
	技術分野 (例)	維持管理手法、補修・補強技術、検査手法、劣化度予測・評価技術など
①-9 防災	資格要件	都市域などの人工空間、社会基盤施設ならびに自然斜面などの自然空間の安全性向上と防災・保全、ならびにそれらへの支援技術に関する知識、経験を有しているとともに、耐震・耐風・治水・治山技術、地震・火山防災、土砂防災、健全度評価、余寿命予測、補修・補強技術、更新計画、ライフサイクルマネジメント、災害・事故リスクの評価等の知識を有していること。
	技術分野 (例)	耐震・耐風・治水・治山技術、健全度評価、維持・補修・補強技術、災害・事故リスクの評価など
①-10 環境	資格要件	上下水道施設やシステムの設計と管理、廃棄物の管理と処理・処分システム、生態系の保全、水環境の保全、大気環境の保全、土壌環境の保全、騒音と振動の防止、環境影響評価、ライフサイクルアセスメント等の知識と経験を有していること。
	技術分野 (例)	環境保全、環境管理、環境システム、上下水道、用排水システム、廃棄物など

○ 土木学会認定技術者資格の資格分野

②上級技術者（コースB）、1級技術者（コースB）

資格分野	資格要件と技術分野(例)	
②-1 鋼・コンクリート	資格要件	鋼、コンクリートその他の構造材料のうち、少なくともいずれか一つの材料特性に関する専門的な知識を備えて、その設計、製作、施工、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	鋼、コンクリート、材料一般
②-2 地盤・基礎	資格要件	地盤調査、土質試験、基礎構造物、地下構造物、地盤改良などに関する専門的な知識を備えて、地盤・岩盤・基礎に係わる構造物の計画、設計、施工、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	地盤調査、土および基礎構造物、地盤改良、地盤環境
②-3 河川・流域	資格要件	河川・流域の開発や環境整備、水環境の保全・整備、河川・流域に関する災害対策、河川・流域関連の整備事業などに関する専門的な知識を備えて、その計画、設計、整備、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	河川、ダム、砂防
②-4 海岸・海洋	資格要件	海岸・海洋・港湾など海に係わる開発、利用、環境、防災などに関する専門的な知識を備えて、その計画、設計、施工、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	海岸・海洋・港湾構造物、海岸・海洋の環境保全対策、浚渫・埋立
②-5 都市・地域	資格要件	都市・地域に係わる基盤施設の整備、並びに都市・地域の開発や環境・景観整備などに関する専門的な知識を備えて、その計画、設計、整備、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	圏域計画・都市計画、都市基盤施設整備、都市・地域開発、環境・景観整備
②-6 交通	資格要件	交通・運輸に係わる道路、鉄道、港湾、空港および駐車場・ターミナルなどの施設、並びにロジスティクスや情報通信システムなど関連技術に関する専門的な知識を備えて、その計画、設計、整備、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	鉄道、道路、空港、港湾、舗装
②-7 トンネル・地下	資格要件	トンネル・地下構造物に係わる施設、並びに関連分野に関する専門的な知識を備えて、その計画、設計、施工、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野 (例)	山岳工法、シールド工法、開削トンネル工法、地下空洞

○ 土木学会認定技術者資格の資格分野

②上級技術者（コースB）、1級技術者（コースB）

資格分野	資格要件と技術分野(例)	
②-8 橋梁	資格要件	橋梁並びにそれに関連する複合構造（合成構造、混合構造）、免震・耐震構造、疲労、防錆・防食および耐風などに関する専門的な知識を備えて、計画、設計、製作、施工、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野(例)	鋼橋、コンクリート橋
②-9 調査・測量	資格要件	調査、測量、探査およびこれらの評価に係わる技術や手法に関する専門的知識を備えて、調査、測量業務の計画、実施、管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野(例)	調査、測量・リモートセンシング・GIS
②-10 マネジメント	資格要件	施工、コンサルタント、行政・公益サービス、技術開発（R&D）のいずれか、あるいは複数の業務に関する専門的な知識を備え、その業務の実施にあたり様々の管理手法を用いるなどにより総合的な管理を行って、プロジェクトが期待する機能を実現させることのできる能力・経験を有していること。
	技術分野(例)	施工、コンサルタント、行政・公益サービス、技術開発（R&D）
②-11 防災	資格要件	社会基盤施設、都市域などの人工空間および自然斜面などの自然空間における防災とそれらへの支援技術（耐震・耐風技術、災害・事故リスクの評価等）に関する専門的知識を備えて、その計画、設計、整備、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野(例)	台風・洪水・高潮、地震・津波、都市防災
②-12 環境・エネルギー	資格要件	上下水道などの用廃水システム、廃棄物の管理・処理処分システム、生態系・水環境・大気環境・土壌環境などの保全、騒音・振動の防止、環境影響評価、ライフサイクルアセスメント、エネルギー施設などに関する専門的知識を備えて、これら都市基盤施設の設計、整備、維持管理などを行うことのできる能力・経験を有していること。
	技術分野(例)	上下水道、廃棄物、地域・地球環境、発電・エネルギー